

# 協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報  
京都府中小企業団体中央会

newsline

2013/ 11

第10回京都青年中央会祭 CAPフェスタを開催	1
特集 京都府の労働事情①	2~3
再発見！連携のチカラ No74 東三河農産加工販売協同組合（愛知県）	4
労働保険の成立手続はお済みですか	4
第65回中小企業団体全国大会	5
中央会NEWS 中小企業の労務管理セミナーを開催	6
組合事務局代表者会議を開催	6
会長コラム No14 民から官へ	7
京都経済お天気	7
専門家による消費税転嫁対策相談のご案内	8

## 京都青年中央会・京都府中小企業団体中央会 主催

### 第10回京都青年中央会祭（CAPフェスタ）を開催

去る10月20日（日）、梅小路公園（京都市）において、『Challenge Action Pride』をテーマに第10回京都青年中央会祭（CAPフェスタ）を開催、各青年部の特色を活かしたブースやステージイベントが繰り広げられ、あいにくの空模様にもかかわらず、多くの親子連れで会場は賑わった。

今回の特別企画では、子どもから就職を考える年代の方に、京都に根付く会員青年部の仕事を体験していただく「Kids Job ~わたしもチャレンジ わくわくワーク」コーナーを設置し、かっこいい姿せい博士になろう！（協同組合カイロプラクティック新京都 青年部会）、みんなで作ろう！家づくり体験（京都府建築士会 青年部）などが行われ、参加者は京の仕事を楽しみながら体験された。



オープニングセレモニー



東北復興支援プロジェクトブース



京都府印章業協同組合青年部によるはんこ屋さん体験

De愛!  
ふれ愛!



京都府製麺協同組合青年部による煮干しラーメン



京都府鍍金工業組合青年部鍍秀会によるめっきDEクイズ



京都塗料商業協同組合こだま会によるちびっこペインティング

肩の荷を 少し助けて わかち合う あなたの痛み わかる気がして

京都人権啓発推進会議／京都府中小企業団体中央会

本会では、京都府内の中小企業の経営状況等を的確に把握するため、中小企業の抱える課題を様々な視座から分析し、各事業主・事業所の個性が遺憾なく発揮される環境整備に資するため、昭和39年より「中小企業労働事情実態調査」を実施しています。

ここでは、「平成25年度 中小企業労働事情実態調査報告書」の内容を抜粋し、全2回にわたってご紹介します。

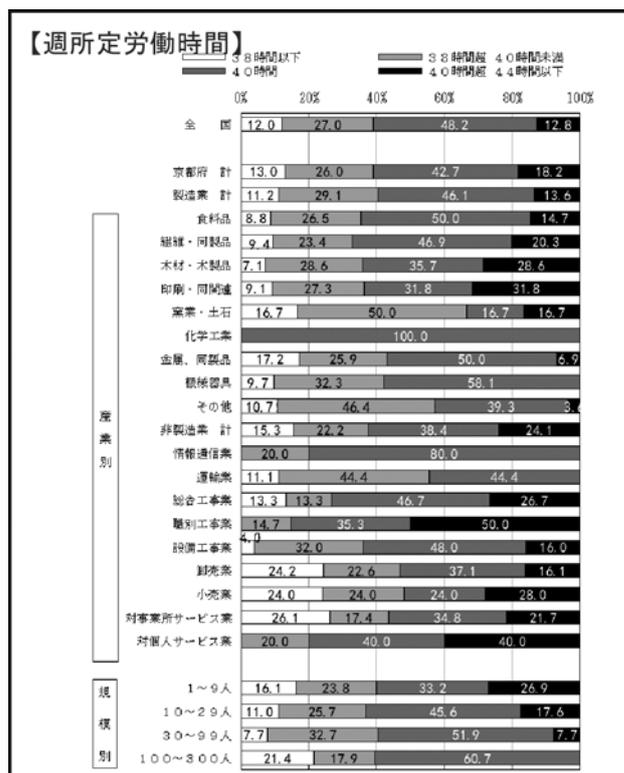
## 1. 従業員の労働時間

### (1) 週所定労働時間

従業員の週所定労働時間をみると、京都府計で「40時間」が42.7%で最も多く、次いで「38時間超～40時間未満」(26.0%)、「40時間超～44時間以下」(18.2%)、「38時間以下」(13.0%)と続き、全国平均と比べ「40時間超～44時間以下」のスコアがやや高めである。

具体的な業種では、「木材・木製品製造業」「印刷・出版・同関連」「総合工事業」「職別工事業」「小売業」などで「40時間超～44時間以下」のスコアが比較的高い。一方、「卸売業」「小売業」「対事業所サービス業」などで「38時間以下」のスコアが高くなっている。(「窯業・土石製品製造業」「化学工業」「情報通信業」「運輸業」「対個人サービス業」はいずれも母数10件未満のため参考数値)

規模別にみると、「40時間超～44時間以下」は小規模事業所ほど多く、「100～300人」の事業所では1件もない。



### (2) 月平均残業時間

月平均残業時間については、京都府計は9.5時間で前年度調査より0.6時間少なく、全国平均より1.6時間少なくなっている。

産業別にみると、製造業(10.1時間)が非製造業(8.8時間)を1.3時間上回った。ただし製造業、非製造業とも前年度調査より若干少なくなっている。

具体的な業種では、製造業では「印刷・出版・同関連」の21.1時間、非製造業では「職別工事業」の10.3時間などが目立つ。(「窯業・土石製品製造業」「化学工業」「情報通信業」「運輸業」「対個人サービス業」はいずれも母数10件未満のため参考数値)

規模別にみると、大規模事業所ほど多くなり、「1～9人」の事業所が4.6時間であるのに対し、30人以上の事業所では15.2時間に達する。

## 2. 従業員の有休休暇

### (1) 有給休暇の平均付与日数・取得日数・取得率

有給休暇については、京都府計で平均付与日数15.3日(前年度調査14.5日)、平均取得日数6.8日(同6.7日)、取得率は48.0%(同49.8%)で、いずれも横ばい傾向となっている。

産業別にみると、平均付与日数は「機械器具製造業」(18.4日)で比較的多く、平均取得日数は「機械器具製造業」(8.0日)、「設備工事業」(8.0日)で比較的多くなっている。また、取得率は「職別工事業」「設備工事業」「対事業所サービス業」で60%を越える。(「木材・木製品製造業」「窯業・土石製品製造業」「化学工業」「情報通信業」「運輸業」「対個人サービス業」はいずれも母数10件未満のため参考数値)

規模別にみると平均付与日数、平均取得日数とも顕著な差異はみられないが、取得率では「1～9人」の事業所が56.3%と高くなっている。

### 3. 高齢者の雇用について

#### (1) 高齢者の雇用の有無

高齢者を雇用している事業所割合をみると、京都府計で74.2%、全国平均を1.2ポイント下回った。

産業別にみると、製造業（78.8%）が非製造業（68.3%）を10.5ポイント上回っている。

規模別にみると、10人以上の事業所では8割～9割合以上の事業所が雇用しているのに対し、「1～9人」の事業所では53.5%にとどまっている。

#### (2) 高齢者の雇用人数

高齢者の雇用人数をみると、京都府計で「1人」が29.3%で最も多く、次いで「2人」（18.5%）、「6～9人」（14.1%）、「3人」（13.8%）と続いている。

産業別にみると、非製造業では「1人」との回答が37.2%と多くなっているのが目立つ。

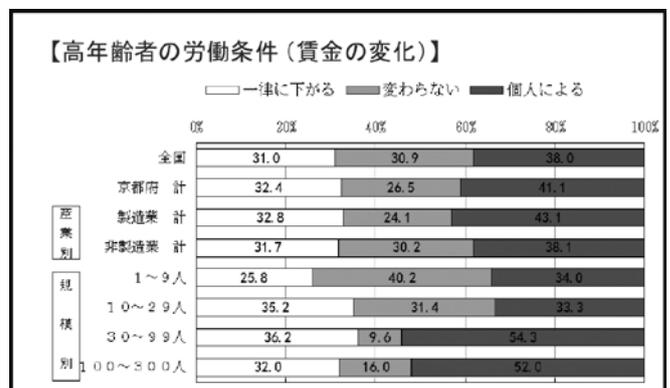
規模別にみると、大規模事業所ほど、雇用人数が多く、「100～300人」の事業所では「10人以上」雇用している事業所割合が50.0%に達する。

#### (3) 高齢者の労働条件（賃金の変化）

高齢者の労働条件のうち、賃金の変化についてみると、京都府計で「個人による」が41.1%で最も多く、次いで「一律に下がる」（32.4%）、「変わらない」（26.5%）と続き、全国平均と比べて特に顕著な差異はみられない。

産業別にみても、製造業、非製造業で特に大きな差異はみられない。

規模別にみると、「1～9人」の事業所では「変わらない」とする回答が40.2%とやや多い。また30人以上の事業所では、「個人による」との回答が50%以上と多くなっている。



#### (4) 高齢者の労働条件（役職の変化）

高齢者の労働条件のうち、役職の変化についてみると、「変わらない」が38.0%で最も多く、次いで「個人による」（32.7%）、「変わる」（29.2%）と続き、全国平均と比べると「変わる」とする事業所割合が7.0ポイント多くなっている。

産業別にみると、「変わる」事業所割合は、製造業（35.5%）が非製造業（19.6%）を15.9ポイント上回っている。

規模別に「変わる」事業所割合をみると、大規模事業所ほど多く、「1～9人」の事業所が24.0%であるのに対し「100～300人」の事業所では36.0%に達する。

#### (5) 高齢者の労働条件（仕事の内容の変化）

高齢者の労働条件のうち、仕事の内容の変化についてみると、京都府計で「変わらない」が56.9%で最も多く、次いで「個人による」（33.4%）、「変わる」（9.7%）と続き、全国平均と比べ「変わらない」が10.3ポイント少なく、「個人による」が6.7ポイント多くなっている。

産業別にみると、製造業では「個人による」が、非製造業では「変わらない」が、それぞれ京都府計と比べ多くなっている。

規模別にみると、大規模事業所ほど「個人による」との回答が多くなっている。

#### (6) 高齢者の所定労働時間数

高齢者の所定労働時間数についてみると、京都府計で「6時間以上7時間未満」が31.6%で最も多く、次いで「7時間以上8時間未満」（23.7%）、「8時間以上9時間未満」（21.1%）と続き、「7時間以上計」が50.1%に達し、全国平均（41.7%）を8.4ポイント上回った。

産業別に「7時間以上計」をみると、非製造業（53.9%）が製造業（48.0%）を5.9ポイント上回った。

規模別にみると、「7時間以上計」は小規模事業所ほど多くなり、「1～9人」の事業所では54.6%となっている。

## 夢は一大産地化 商品開発でブルーベリーの魅力発信

東三河農産加工販売協同組合（愛知県）

東三河地域におけるブルーベリー栽培の一大産地化を目指し、オフシーズンでも収益を上げられるジャムや酢などの商品開発と販路開拓に取り組む。

### 背景と目的

農家の経営安定を実現するためには、経営の多角化を図りながらも、農業経営に付加価値をつけて行く必要があり、生産物だけに依存せず、加工、販売を視野に入れた「6次産業化」を進めることが重要である。

加えて、ブルーベリーは健康的で栄養価も高く、東三河地域が栽培に非常に適した土地であることを生産者の組合員が実感し、当該地域一帯をブルーベリー栽培の一大産地にするという夢を持ち、平成22年から代表理事が中心となって商品開発と魅力の発信並びに販路開拓を図っている。

### 事業・活動の内容

ブルーベリーは収穫時期が夏の2ヵ月程度と限られているため、オフシーズンになると、冷凍保存したものでは収益が上がらないという問題を抱えていた。そこで平成24年2月に当組合を設立し、農林水産省の「6次産業化」の認定を受け、年間を通じて販売できる「ブルーベリー酢」の開発に取り組んできた。

また、収益確保のため、ブルーベリーとハックルベリーをコラボした「ミックスジャム」を開発し、新たに休耕田対策用として栽培しているマコモ（イネ科の水生植物）若葉の「粉末加工品（茶等）」や「ブルーベリー茶」等の商品開発も目指している。

他にも、ブルーベリーの魅力の発信と理解を深めてもらうために、任意グループの「東三河ブルーベリー倶楽部」

を結成、参加者は農業経営者だけに限定せず、家庭菜園として、退職後の副業として考えている人などを幅広く募り、栽培方法を学び、収益の喜びを分かち合う倶楽部としての活動を行っている。



ブルーベリー（東三河産）



「ブルーベリー酢」と「ジャム」のセット（地元百貨店丸栄の中元商品に選ばれる。）

### 成果

6次産業化の認定により、信頼度が向上した結果、ブルーベリー酢とジャムのセットが地元百貨店「丸栄」の中元商品に選ばれることとなった。また、組合設立後、事業趣旨に賛同し、7人が加入するなど、組合員が大幅に増えている。組合員に至っては、6次産業化の認定により、自分たちの取組が正当に評価されたことに自信をもつことができたほか、地域の贈答品ショップ、オンラインショップでの販売により売上も増加している。

#### 《組合DATA》

東三河農産加工販売協同組合  
〒441-1331 愛知県新城市庭野字荻野23番地  
☎ 0536-22-0175 FAX 0536-22-0175  
URL <http://www.hnk.or.jp/>

### 事業主のみなさまへ

## 労働保険の成立手続はお済みですか

◇11月は「労働保険適用促進強化期間」です◇

労働保険とは、労災保険と雇用保険の  
2つを併せた保険のことをいいます。

### お問い合わせ

京都労働局 労働保険徴収課  
電話 075-241-3213  
または最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所まで  
京都労働局ホームページ  
<http://kyoto-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

労働保険とは、労働（通勤）災害や失業等が発生した際に、保険給付等を行うことにより労働者の福祉の増進を図る制度です。労働保険は政府が管理、運営している強制保険です。原則として、労働者を一人でも雇っていれば労働保険の適用事業所となり、事業主は成立手続（加入手続）を行わなければなりません。

# 第65回中小企業団体全国大会

第65回中小企業団体全国大会が、10月24日（木）に滋賀県大津市のびわ湖ホールにおいて開催され、全国から中小企業団体の代表者ら約2,200名が参集した。大会は“つながる絆、ひろがる未来！”をキャッチフレーズに、「実感ある景気回復と経済成長の実現」、「中小企業の活力強化」などを具体化するための中小企業対策の拡充に関する15項目の決議案を上程、万雷の拍手の下、原案通り採択された。

本大会の意義を内外に表明するため、滋賀県中小企業青年中央会杉浦寛之会長より「組合の団結力をさらに強化し、持てる力を組織に結集して活力溢れる日本となるよう全力を尽くすことを誓う」とした大会宣言を力強く読み上げ、採択した。

この大会には、本会から渡邊隆夫会長をはじめ62名が参加、組合功労者として協同組合日新電機協会の安藤源行理事長と協同組合日東協会の山下信幸理事長が全国中小企業団体中央会会長表彰を受賞された。



組合功労者表彰を受賞された協同組合日新電機協会安藤理事長（写真前列左から3人目）、  
協同組合日東協会山下理事長（写真前列右から3人目）

## 第65回中小企業団体全国大会決議

### 《実感ある景気回復と経済成長の実現》

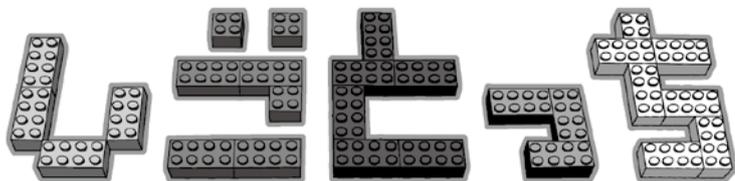
1. デフレ脱却のための成長戦略の具現化
2. 東日本大震災からの復興の継続支援の拡充
3. 原発事故克服への対応
4. 中小・小規模企業の連携・組織化支援政策の強化
5. 中小企業団体中央会の支援体制の強化・拡充
6. 公正な競争環境の整備
7. 官公需対策の強化
8. 海外展開支援・TPPへの的確な対応

### 《中小企業の活力強化》

1. 中小企業金融機能の拡充と成長戦略を具現化する金融支援の強化
2. 設備投資の促進等中小企業関係税制の拡充
3. 消費税引上げ実施に向けた万全な対策の実施
4. 商店街等及び中小小売商業の活性化支援の拡充
5. 中小流通業・サービス業振興対策の強化
6. 社会保障制度の見直し
7. 中小企業の実態を踏まえた労働・教育対策の推進

## 人事・教育担当者向け無料体験セミナー

“気づき”を引き出す「シゴト体感ビジネスゲーム型」研修プログラム



この体験、一生モノ。

「しごとっち」は受講者に会社での「仕事」をリアルに体感させ、さまざまな気づきを与えることができるビジネスゲームです。まずは、架空の会社に入社して、会社案内を受けることから始まります。入社後はチームに配属され、役割に応じた業務（予算達成・管理部業務）を遂行していきます。日々の仕事で起こり得る葛藤やストレス、仕事の流れを疑似体験する中で受講者同士のコミュニケーションが促進され、チームビルディングされます。また、仕事を行う上で必要となるスキルの重要性を体感・理解することで意識・行動を変えることができます。

日程 a. 11.12(火) b. 11.29(金)  
いずれも 13:30～16:30 (開場 13:15)

対象者 人事教育ご担当者 参加費 無料  
1社から2名迄とさせていただきます

会場 アイシーエル研修センター  
(京都産業会館2階)

- しごとっち研修によって引き出される
- 7つの「気づき」
- 気づき1 「時間管理」
  - 気づき2 「自己分析」
  - 気づき3 「コスト意識」
  - 気づき4 「自発行動」
  - 気づき5 「責任感」
  - 気づき6 「想像力」
  - 気づき7 「協調性」

ICL ☎075-254-7311

株式会社アイシーエル

URL <http://www.icl-web.co.jp> E-mail [seminar@icl-web.co.jp](mailto:seminar@icl-web.co.jp)

〒600-8009

京都市下京区四条烏丸西入ル  
京都産業会館2階

営業時間 9時～18時 (土・日・祝日は休業)

## 中小企業の労務管理セミナーを開催（京都労働局委託 中小企業相談支援事業）

10月4日（金）京都府中小企業会館において、京都労働局から委託を受けている中小企業相談支援事業の一環で、中小企業の労務管理セミナーを開催し、中小企業の総務・労務担当者など約80名が出席した。

セミナーのテーマ1は、「実質65歳定年制の時代がやってきます」と題して、改正高齢者雇用安定法・改正労働契約法により、企業においては60歳以降雇用者の賃金設計が急がれており、その決定方法や賃金設計シミュレーション・注意点などについて、社会保険労務士の高山明司氏から解説いただいた。



テーマ2は、「助成金制度の活用 ～キャリアアップ助成金を中心に～」と題して、京都労働局助成金センター事業主支援アドバイザーの橋本健司氏から、非正規雇用の労働者（有期雇用労働者等）の企業内でのキャリアアップ等の取組を実施した事業主に対して助成する制度について、概要・条件から計画書の作成・計画届の提出方法など説明いただき、それぞれ中小企業の今後の労務管理の参考とした。

## 事務局代表者会議を開催

10月16日（水）京都国際ホテルにおいて、組合事務局代表者会議を開催、約60名が出席した。

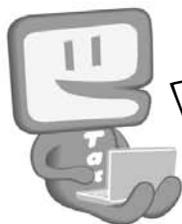
本会議では、消費税の円滑かつ適正な転嫁に向け、「消費税転嫁対策特別措置法」の概要及び消費税の基本的な仕組み等、消費税転嫁についての研修を実施した。

はじめに、近畿税理士会京都府支部連合会 税理士の小坂文夫氏から「税制抜本改革法」による消費税改正のポイントについて解説いただいた。続いて、京都弁護士会 弁護士の古家野彰平氏から「転嫁対策特別措置法」のポイントについて、協同組合京都府中小企業診断士会 中小企業診断士の小宮山衛氏から業種別に見る転嫁のための経営戦略について解説いただいた。



本会では、消費税の円滑な転嫁に向け「消費税転嫁対策相談窓口」を設置するとともに、講習会の開催、税理士・弁護士等の専門家派遣等を実施している。消費税転嫁におけるご相談は、各組合担当者まで。

11月11日から17日は**税を考える週間**



テーマ

「税の役割と税務署の仕事」



「税務署の仕事」  
動画で配信中!



国税庁

検索

税を考える週間

11月11日(月)▶17日(日)

# 民から官へ



官の人気が悪い。非効率、不透明の温床とされ、「民でできることは、官から民へ」の声がいま天の声のごとく力をもっている。

民の活力を利用して社会を良くしよう。あるいは、国の無駄遣いをなくそう。こんなに良いことは誰も反対しない。では、その結果はどうか。逆に格差社会となり、日本の製造力は弱り、経済は日本のみが成長から取り残されている等の現実。停滞の20年とも言われている。

確かに官の鈍重（これは長期的な見方）、前例重視（逆に経験を大切にして長期的な計画がつかれる。変化を良としない）等、目に余るものがあるのも事実である。しかし、人口は増加し、技術革新が進んだいわゆる高度成長期と言われた時代と違い、現在は人口は減少し、ますます高齢化が進む中で、効率一辺倒の民活だけでよいのか。むしろ一極集中や、格差など負の面は民中心主義、市場原理主義の結果とも言える。

ところで、空気や水を考えると楽しくなる。日本人の共有財産であり、個人は使っているだけで、どんなに空気の必要な人も、水の好きな人（飲むことを前提）も、その必要量は差がない。

こんな素晴らしい共有財産があって、自由に使える国に住む有難さ。これを国民全体がどのように利用して幸せに暮せるのか。この目的を達成するための議論が必要だ。

具体的に言う。金儲けを目的に、介護と福祉の事業を展開する人達に、あなたの老後を託せますか。どのような地域社会、国を私たち日本国民が求めるのか。税を使う官の役目は重い。

まさに郷土愛、愛国心を照れることなく語り合い、“日本国民のための官”の役を強くするバランス感覚が求められる。そのためにも、何度も主張している日本国憲法前文の「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、我らの安全と生存を保持しようと決意した」もそろそろ変え時である。

会長 渡邊 隆夫

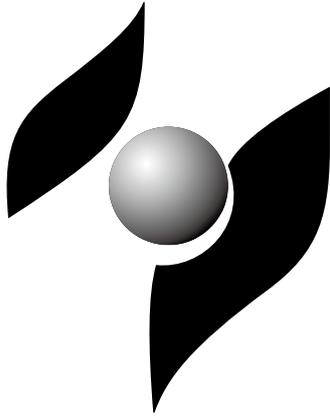
## 京都経済お天気

中小企業団体情報連絡員9月分報告より

### ■回復見られるもコスト上昇分の価格転嫁に苦慮

	業界景況天気図	概況
全体	8月→9月 ☀️ ☀️	徐々に回復傾向にある業界が増えてきている中で、業種間・企業間格差は拡大している。売上が増加していても、原材料価格の上昇をはじめとするコスト上昇分の価格転嫁に苦慮しており、収益の改善が足踏み状態となっている厳しい状況が窺える。
製造業	繊維工業 ☔️ ☔️	和装関連は相変わらずの低調さである。府北部の産地では、賃織業者の高齢化による廃業が顕著であり、産地の生産基盤を揺るがしている。国内の生産事情から廃業者の設備が海外へ流れており、業界の空洞化が進んでいる。
	出版・印刷 ☔️ ☔️	業況に大きな変化は見られない。売上・受注高、販売価格、取引条件、収益状況等、各調査項目において悪化または減少となっており、厳しい状況で推移している。
	鉄鋼・金属 ☔️ ☔️	8月の状況とほぼ変化はない。業界別では、引き続きメガソーラー関係部品、自動車関連部品、飲料水運搬車などが受注増であった。一方、電機・電子関係、半導体、電池等、設備関係がそれぞれ変動なしであった。
	一般機械等 ☔️ ☔️	業種・企業間格差が拡大している。新エネルギー、半導体・液晶等において受注拡大が認められ始めているが、既存製品は依然低調な状況にある。急激な円安により、海外生産品の一部に回帰現象が起きているが、今後の方向性は不透明な状況にある。
	その他製造業 ☔️ ☔️	プラスチック製品製造業界では、納期に追われる条件ながら持ち直しのものも出てきたが、概ね売上高、操業度も未だ持ち直し感が出てきたという段階ではない。木材等製造業界では、建築着工数自体は増加傾向にあり全体に忙しいような雰囲気があるものの、収益に反映されるまでには至っていないように思われる。
非製造業	卸売 ☔️ ☔️	繊維・衣服等卸売業界では、まだまだ景気回復には程遠い状態である。府北部の生鮮食料品卸売業界では、台風18号による水害で組合冷蔵庫内の商品が多くダメになった。また、建物が水につかった組合員もあった。
	小売 ☔️ ☔️	写真機等小売業界では、撮影業に関してはある程度安定しているが、プリントに関しては低下の一途、物販は大手量販店の影響が非常に大きく低下の一途である。燃料小売業界では、台風18号の影響で福知山、舞鶴、宮津地区の組合員10社が被害を受け、営業再開を断念する組合員もある模様である。
	商店街 ☔️ ☔️	昨年9月より比較すると業況は良くなっている。海外からの観光客も中国本土を除けば増加しており、特に東南アジア系の観光客は昨年よりもかなり増加している。来年4月からの消費税8%の増税が発表されたため、その影響が10月以降にどのような形で現れるのが心配されるところである。
	サービス ☔️ ☔️	旅館業界では、台風18号の影響で休館や予約取消により観光客が減少した。旅行業界では、対前年同月と比較したクーポン発行高が宿泊（国内）107.63%、観光（入園・食事）132.11%となり、宿泊など国内旅行が好調であった。
	建設 ☔️ ☔️	何となく景気好転の気配を感じはしめている。理由がハッキリしているわけではないが、間もなく好景気の決め手が見えてきそうな感じがある。
運輸・倉庫 ☔️ ☔️	燃料価格は8月とほぼ同額で高止まりしている。道路貨物運送業界では、荷動きについては大きな変化は見られない。道路旅客運送業界では、前月同様に非常に厳しい状況が続いている。乗務員の応募者も以前に比べ減少してきている。	

☀️ 快晴 DI値 40以上	☔️ 晴れ 20~40未満	☁️ 曇り 20未満~△20未満	☔️ 小雨 △20~△40未満	☔️ 雨 △40以上
----------------	---------------	------------------	-----------------	------------



人を思う。未来を思う。

# 商工中金

## 新型定期預金

# マイハーベスト

### 有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）  
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

### 固定金利の半年複利

着実に、そして効率よく資産を増やせます。

### 1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

- お預け入れは、50万円以上 1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭チラシまたはホームページをご覧ください。

## 商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

# 商工中金

## 専門家による消費税転嫁対策相談のご案内

本会では、消費税率の引き上げや制度変更に対する円滑な対応を図ることを目的に、税理士、弁護士、中小企業診断士の専門家に無料で相談できる「専門家相談窓口」を設置致しますので、ぜひご活用ください。

### 11月の専門家相談窓口

- ・平成25年11月11日（月） 税理士
- ・平成25年11月13日（水） 税理士
- ・平成25年11月14日（木） 税理士
- ・平成25年11月18日（月） 弁護士
- ・平成25年11月21日（木） 中小企業診断士
- ・平成25年11月25日（月） 弁護士
- ・平成25年11月28日（木） 中小企業診断士

時間はいずれも13:00から16:30まで。

### 相談場所

京都府中小企業会館 7階「702会議室」

京都市右京区西院東中水町17番地

### 申込方法

事前申込制としておりますので、相談をご希望の方は、希望日時を組合担当者までご連絡下さい。また、スケジュール等により相談窓口にお越しになれない場合は、専門家を組合に無料で派遣致しますので、お気軽にご相談ください。

※12月以降の専門家相談窓口につきましては、本会ホームページやメールマガジンにて随時お知らせ致します。

京都府中小企業団体中央会

本部 ☎ 075-314-7131 北部事務所 ☎ 0773-76-0759

## なが——い、おつきあい。

貯める、運用する、借り入れる、  
積み立てる、備える、管理する…

京都銀行は、人生のさまざまなシーンで

皆様を応援します。

お気軽にご相談ください。

飾らない銀行

# 京都銀行

<http://www.kyotobank.co.jp/>

月刊中小企業連携組織活性化情報 **協同**

11/2013 平成25年11月1日発行 通巻803号

●編集・発行●

京都府中小企業団体中央会

京都市右京区西院東中水町17(西大路五条下ル) 京都府中小企業会館4階

☎ 075-314-7131 FAX 075-314-7130

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail [web@chuokai-kyoto.or.jp](mailto:web@chuokai-kyoto.or.jp)

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を付した12色を創作したうちの「高雄もみじ空色」です。